

第4次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム (網走西部流域)

1 流域の特色(国有林 191千ha、民有林 188千ha)

本流域は、オホーツク総合振興局管内の北西部に位置し、1市5町1村からなりオホーツク総合振興局管内総面積1,069千haの44%(474千ha)となっており、そのうち農耕地面積は45千haで9%、森林面積は379千haで80%を占めている。

森林面積の所管別では、国有林50%、道有林17%、一般民有林33%となっている。地勢は北から北西にかけ渚滑岳、天塩岳、武利岳等が連なり上川総合振興局管内と分水嶺をなし、南東部は武利岳を起点に丘陵地帯が北見市・佐呂間町と町界をなす網走東部流域と接している。

これらの山岳、丘陵地帯を源とする渚滑川・湧別川等主要河川が平野を縦断し、オホーツク海へ注いでおり、各河川の流域には広く洪積台地が存在し、豊かな農耕地が開けている。

また、オホーツク海沿岸には、サロマ湖・コムケ湖などの湖沼が点在し、自然景観に恵まれている。

2 流域内で優先的に取り組むべき課題

(1) 森林・林業・木材産業の活性化

間伐による森林の健全化を通じた公益的機能の発揮、間伐材の利用を通じた林業の活性化、森林認証の取得・普及による林業・木材産業の活性化に取り組んでおり、間伐材等の安定的販売による流域における間伐の推進、間伐材の利用・木質バイオマスの需要拡大への取組、低コスト路網の整備、森林施業の効率化・低コスト化、林業技術の普及啓発・交流を図るとともに、地域森林・林業活性化協議会等の場を利用して取組内容などについて情報提供する。

主な取組事項

- ・立木・素材(認証材)の安定的供給
- ・間伐材利用・木質バイオマス利用の推進
- ・低コスト路網の整備
- ・森林施業の効率化・低コスト化の取組の推進
- ・森林施業技術交流会の開催などによる林業技術の普及啓発・技術交流
- ・事業等を通じた林業事業体の育成

(2) 生物多様性に配慮した取組・安全安心への取組の推進

森林施業勉強会の開催等により生物多様性の保全や林地保全に配慮した森林施業・森林整備を推進するとともに、国民の安全・安心への取組として森林保全事業の実施や治山見学会等による普及啓発に取り組む。

(3) 森林環境教育の推進

教育関係者、森林ボランティア団体等と連携した森林教室等の開催、「遊々の森」協定等に基づく体験活動への支援、森林のふれあい活動へのフィールド提供等により、森林環境教育の推進を図る。

3 国有林野事業に対する流域内のニーズ・要望

網走西部流域における国有林に対するニーズや要望を把握するため、公共機関（網走支庁、市町村）及び林業関係者等にアンケート調査等により、平成21年12月から平成22年1月にかけて意見聴取したところ、ニーズ・要望等が以下のとおり131件（複数回答）寄せられた。

なお、要望等は内容により、計画的な木材供給の推進、森林施業の効率化・共通化等の取組、林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成、安全・安心への取組、生物多様性に配慮して取組の推進、上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等に区分した。

計画的な木材供給の推進（36件）

- ・間伐材の利用、未利用材等の木質バイオマス資源の需要拡大に資する取組
- ・システム販売等安定供給の取組
- ・木材需給に関する情報交換等の実施 外

森林施業の効率化・共通化等の取組（18件）

- ・連絡協議会等の開催、森林施業の共通化・低コスト作業システム等の導入に向けた検討会の開催
- ・森林整備推進協定の締結等による森林共同施業団地の設定、森林整備の効率的な推進
- ・森林整備推進協定の締結等によるその他の地域取組 外

林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成（15件）

- ・新たな技術開発のための検討会等の開催、各種情報発信
- ・緑の雇用対策へのフィールドの提供
- ・講師派遣等の技術的支援、安全講習会等への協力 外

安全・安心への取組（14件）

- ・治山連絡会議の開催、検討会・シンポジウムの開催、ハザードマップの調整等
- ・民国が連携した森林保全事業（治山工事、保安林整備等）の実施
- ・地域住民への防災情報等の発信、治山技術等の普及啓発の取組 外

生物多様性に配慮した取組の推進（24件）

- ・生物多様性保全のための検討会・勉強会・シンポジウムの実施
- ・針広混交林化、広葉樹林化等の森林整備の実施及び鳥獣被害対策の実施

- ・ 生物多様性保全のためのモニタリング調査等の実施 外

上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等(24件)

- ・ 森林環境教育等の開催
- ・ N G O 法人、ボランティア団体が行う森林整備等への支援 外

4 国有林野事業が率先して行う取組

計画的な木材供給の推進

ア) 目標

- ・ システム販売等による安定的な木材(認証材)供給、間伐材等の利用促進
- ・ 未利用材利用等木質バイオマス資源の需要拡大に資する取組

イ) 連携・協力機関

関係行政機関、森林・林業活性化センター、関係業界等

ウ) 取組方向

- ・ システム販売等安定供給の取組
- ・ 木材需給に関する情報交換等の実施
- ・ 木質バイオマス資源の需要拡大に応じた林地残材等の活用に向けた取組

森林施業の効率化・共通化等の取組

ア) 目標

- ・ 地元自治体との協定に基づく森林整備の推進、森林施業検討会の実施
- ・ 森林整備協定締結等による森林共同施業団地設定の推進

イ) 連携・協力機関

関係行政機関、森林・林業活性化センター、関係業界等

ウ) 取組方向

- ・ 森林施業の効率化・低コスト作業システム等の導入に向けた検討会の開催
- ・ 森林整備協定締結等による森林共同施業団地設定の取組
- ・ 低コスト高効率作業システムの確立に向けた民国連携の現地検討会等の開催
- ・ 低コストで崩れにくい作業道などを主体とした路網整備の取組

林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成

ア) 目標

- ・ 技術交流の推進、緑の雇用等への協力
- ・ 林業技術の普及・啓発の推進

イ) 連携・協力機関

関係行政機関、森林・林業活性化センター、関係業界等

ウ) 取組方向

- ・ 林業技術開発のための検討会等の開催、施業モデル林等の紹介など各種情報発信
- ・ 緑の雇用対策へのフィールドの提供、講師派遣等の技術的支援、安全講習会等

への協力

- ・施業モデル林設定の取組

安全・安心への取組

ア) 目標

森林保全整備事業の推進、治山に関する普及啓発・情報発信

イ) 連携・協力機関

関係行政機関、関係業界等

ウ) 取組方向

- ・治山連絡会議、検討会の開催等
- ・民国が連携した森林保全事業（治山工事、保安林整備等）の実施
- ・地域住民への防災情報等の発信、治山技術等の普及・啓発の取組

生物多様性に配慮した取組の推進

ア) 目標

- ・生物多様性に配慮した森林整備・普及啓発
- ・エゾシカ対策の推進

イ) 連携・協力機関

関係行政機関、関係業界等

ウ) 取組方向

- ・生物多様性保全のための検討会・勉強会の開催
- ・針広混交化、複層林化等の森林整備の実施及びエゾシカ等鳥獣被害対策の実施
- ・生物多様性保全のためのモニタリング調査等の実施

上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

ア) 目標

教育関係機関等と連携した森林環境教育・森林整備の推進

イ) 連携・協力機関

関係行政機関、教育関係機関、関係業界等

ウ) 取組方向

- ・森林環境教育等の実施
- ・N G O法人、ボランティア団体が行う森林整備等への支援

流域名・流域番号	網走西部流域（006）	担当部署	網走西部森林管理署 西紋別支署
計画期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日		